

FLORE21 ホットニュース

会長 小池潔のあれこれコラム

「今こそ、お客様の声を」

2023年が始まって花業界には寒い風が吹きつけています。当社もこの風に右に左、苦労しています。スーパーマーケットの花を担当する部門だけがぎりぎりのところで頑張っています。

以前、『スーパーに来るお客さんはどのような花を買ってくれるのか』を、200人を超えるお客さんに店頭でアンケートを取りました。花を買ってくれるお客さんのほとんどが花好きで、アンケートに時間を割いて書いていただいた。

質問は

- ①お花をどこに飾りますか。
- ②花を買うときに何で決めますか。
- ③好きな花の色合いは。
- ④その他。

①は 1位=玄関41人 2位=仏前39人 3位=食卓25人
4位=その他 16人

ヨーロッパのようにおおきな家でなく、日本は狭い家での生活ですから限られたところだと思います。

②は 1位=季節感46人 2位=好きな花41人 3位=色合い30人
4位=値段29人

「値段で買います」としっかりお客様の声も出ていました。

③は 1位=オレンジ黄色系45人 2位=赤ピンク系40人
3位=青紫系 26人 4位=白系16人 5位=その他4人

色合いは季節で多少変化するでしょうがオレンジ黄色系の人気があるのは驚きでした。

④その他のところで、とても大事なコメントもありました。

- ・「季節感を大事にレイアウトも貴重な要素」
- ・「季節の切り花を多種で売ってください」
- ・「鮮度が大切」「新鮮でできれば安価の花が欲しい」
- ・「花の種類や季節感が一番大事」

答えを頂いたお客さんは 60 歳以上が 50%、50 歳台が 20%、40 歳台 15%、30 歳台 17%。

これだけの調査でも多くのことがわかります。

「季節感を大事に、レイアウトも貴重な要素」

この声は花屋さんを超えているコメントです。

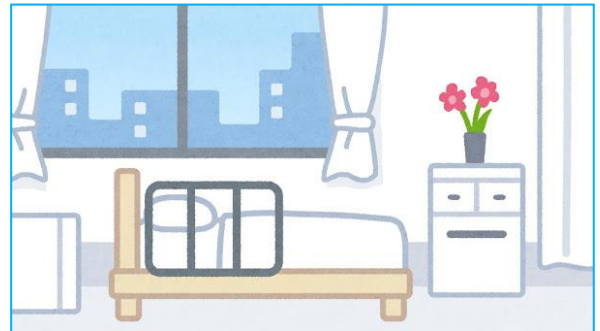
さまざまなことが急速に変化していく今、このようなアンケートでお客様の声を聴くことはとても大切だと思う。

OFLOの部屋

大寒波に襲われた今週、大田市場も花やバケツの水が凍るほどの寒さでした。皆さま寒さで体調など崩されてないでしょうか。

そういう私は胆石で少しだけ入院しました。

ずっと病院にいと花の香りや自然の空気が恋しくなりますが私がいた病院では生花の持ち込みは禁止でした。



最近はそのような病院が多いですね。

昔は「お見舞いの定番といえば花」というくらいだったのに、そして花には病気の人の心を癒す効果があるのに、なぜ生花持ち込み禁止になったのか？

気になり調べてみました。

一番大きな理由は



『とある病院が、花瓶の水の中に、感染の原因になる可能性のある細菌を発見し生花の持ち込みを禁止した。』

というニュースの影響で、他の病院にも波紋が広がっていった、ということです。

しかし、感染症学会などは

「実際に花びんの水や植物の土が感染症を起こす可能性は極めて低く、花の持ち込みを制限する必要はない。」という見解を出しています。

他の理由として、多くの人が過ごす病院で香りを嫌がる人もいるなどもあるようです。

自分が入院して現場を見て思う生花禁止の理由は、看護師さんの負担になるから、だと思います。

常に忙しく動く看護師さんに花瓶が当たり、落ちて割れたり、床が水浸しになったり、余計な仕事が増える可能性もあります。

認知症気味の患者さんが歩き回って何を触るかわからない状況でもあります。

花業界で働く身としては、花が飾られる場所が増えてほしいと切に願いますが、些細なことが大きな問題になり得る病院のような場所では生花禁止も致し方ないのかなと思う入院体験でした。

働く時間が不規則な花業界、自分の健康はそっちのけで仕事に勤しむ人が多いですが、皆さま本当にくれぐれも体には気をつけてください。

病気になったら苦しい上にお金もかかるし何もいいことはないです。

健康第一で過ごしましょう。

大田店 杉本

世田谷店おすすめ

お疲れ様です 世田谷店の高野です

10年に一度の寒波到来で寒い日が続いていますが、皆さん体調にはお気を付けてください。

先日、用事がありひさしぶりに実家に寄った時、母親がガーデニングのセミナーで通っている川崎市緑化センターで120年に一度しか咲かない花が咲いているとのことで約40年ぶりに行ってまいりました

※川崎市緑化センターについて

神奈川県農業試験場東部園芸指導地として昭和11年に開設され昭和54年に都市緑化推進を目的とした条例に基づいて緑の相談所機能を持つ川崎市緑化センターとなりました
川崎市で唯一の都市緑化植物園で季節の草花が彩るガーデンや温室、樹木の見本園など市民が一年を通じて植物と触れ合い知識を深める場として、みどりの普及に努めているそうです



お目当ての花を探しながら歩いていると春の盆栽展が開催中でした。



更に進んで行くと小さいながら温室があり入ってみると手入れの行き届いている観葉植物などが展示してあり中には、翡翠カズラなどもありました。

お目当ての花は、残念ながら翡翠カズラではありません

奥に進んでいくとありました、120年一度咲くと言われている「黒竹の花」



楽しみに見に行き、もっと綺麗な花だと思い期待していましたが・・・・・・・・

園内には色々種類の草花や樹木があり、こぢんまりとしていて静かでのんびりして
いて癒されました。

春になったらまた来たいと思わせてくれる素敵な所でした

世田谷店 高野

仕入れの素☆葛西店

朝晩の寒さが半端ない季節になっております。

昨日はエルフバケツの中で氷が張っていました。

もう少し、あと10日位辛抱すると、節分が過ぎ大寒をぬけるので少しだけ季節が進む
のでしょうか。

日差しの長さは、冬至を過ぎると畳の目一つだけ長くなると言われるように、ゆっく
りと春に向かって行ってくれるといいですねー。

さて、1月31日は愛妻の日、その先はバレンタインデーとホワイトデーと、花を利用
してもらうイベントが続きます。

そんな時に、スイートピー欠かせないですよね!?

1/21はスイートピーの日だったので知っていましたか!



今回は、葛西市場に入っている産地の品物だけですが、写真に撮ってみました。

初めに宮崎県のJA はまゆうさんの品種です。今回は染色（ソメ）の品種だけ紹介しますが、もちろん天然色の品種も多数出荷しています（皆様、ご存知の通り）。



ミントグリーン



クラシックグリーン



ハーモニーブラウン



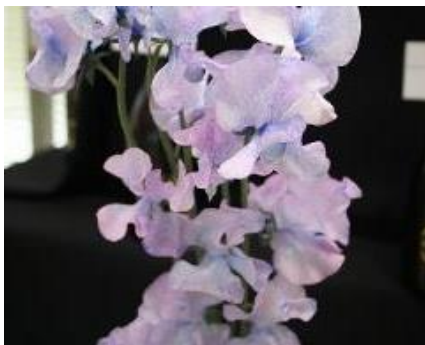
ブラックスブル



オレンジレンジ



チョコ



マリンブルー

JAはまゆうさんの染色品種はだんだんと増えてきた印象があります。
黄色・オレンジ系から始まり今では、ハーモニーシリーズ・クラシックシリーズ・ロマンティックシリーズ等、微妙な色合いの表現の幅を広げている印象があります。

次は大分県の宇目町のスイートピーです。

何回もホットニュースではご紹介している産地さんです。

今年もしっかりとした品物が来ています。

葛西市場には主に清幸農園さんのスイートピーが入ってきています。

トトロシリーズですね。このトトロは、宇目地域に轟（ととろ）という地区がある事にちなみ名前に【トトロ】を付けたそうです。



トトロルージュ



トトロナイト



トトロクィーン



トトロパープル



トトロキング



トトロもも



トトロへいけ



トトロコハル



トトロマリアカネ



トトロソフトグレース



こんな綺麗に染めたスイートピーも今週は入荷していましたよ。

先ほど触れた愛妻の日やバレンタインデーに女性へ送る花としては、チューリップやラナンキュラスもまた欠かせない存在ですよ。



本日も多くのラナンキュラスが店頭には並びました。

この寒さも手伝ってこの手の球根類達は状態がかなり良くなっているのではないのでしょうかね！





ランタンキュラスのこれらの新しめの品種は発色も良く存在感ありますよね。



私としては、愛妻の日かバレンタインデーには、妻の好きなチューリップとランタンキュラスの組み合わせに少しスイートピーなどを加えて花束を作ってみたいと思っています。

こんなふわふわ感のある枝物を合わせてみるのも素敵かな？



葛西店 柏木

☆☆

株式会社 FLORE21 <https://www.flore21.com>



<http://www.facebook.com/flore21.com>

<https://www.facebook.com/flore21jp/>



FLORE 21

- 世田谷店 Tel 03-5494-8700 Fax 03-5494-8701
- 大田店 Tel 03-5492-4124 Fax 03-5492-4127
- 葛西店 Tel 03-5659-8750 Fax 03-5659-8751
- 板橋店 Tel 03-6904-1813 Fax 03-6904-1814

☆☆